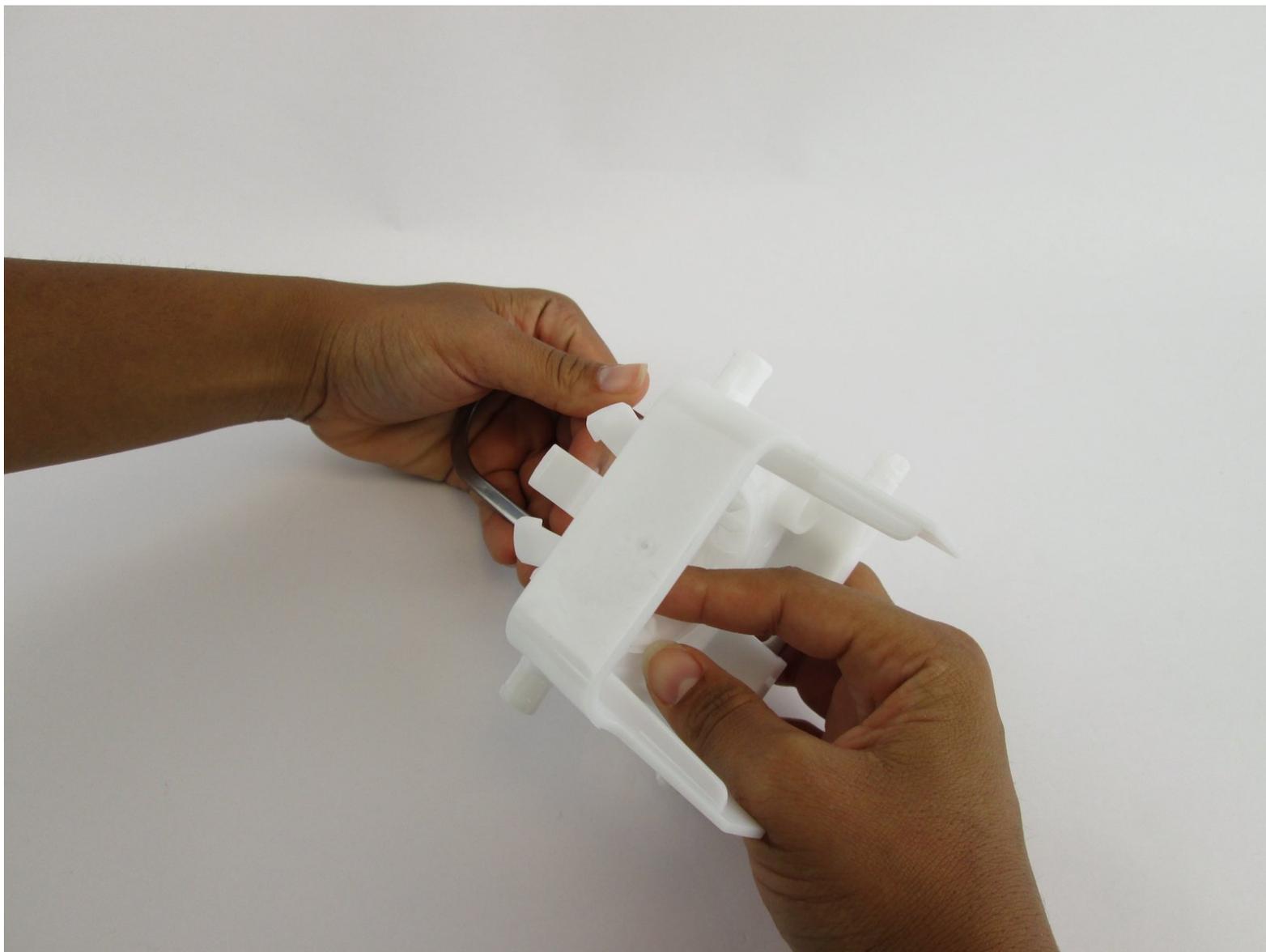




SodaStream Source ローダータブの交換

SodaStream Source ローダータブを交換する方法です。

作成者: Angela Mossgrove



はじめに

SodaStream Source は、ローダータブが作動するとソーダを生成します。このタブを押すことで、炭酸やフレーバーの注入が開始されます。このタブは使用中に破損することがありますが、本ガイドに記載されている手順で交換することができます。このタブは炭酸ブロックの中にあり、専用のカバーがあります。ローダータブを交換するには、デバイスの外部および内部を分解する必要があります。このガイドでは、この内部パーツにアクセスするための手順を説明しています。

ツール:

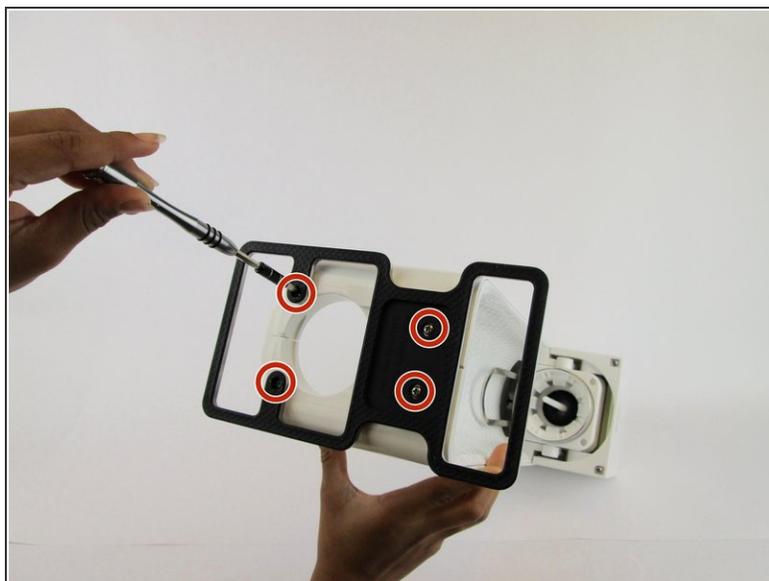
- [Phillips Head Screwdriver: Size PH1 \(1\)](#)

手順 1 — SodaStream Source 外カバーの外し方



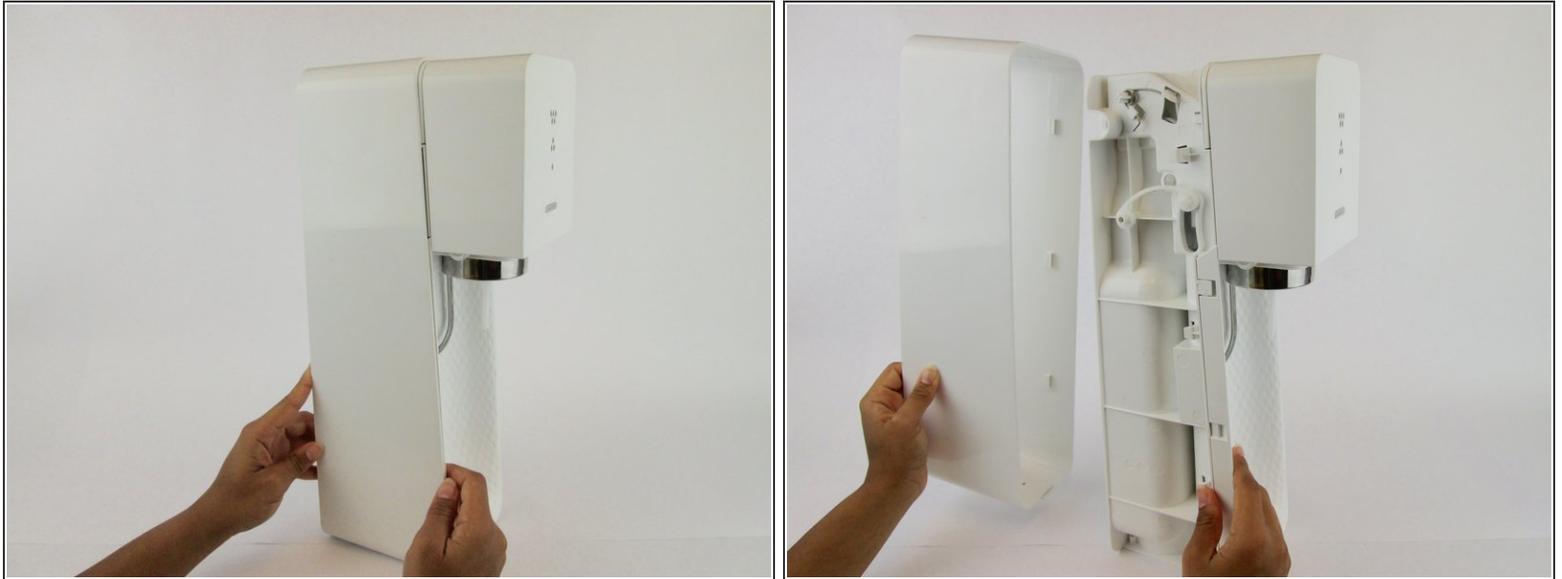
- ソーダーボトルとCO2キャニスターをデバイスから外します。

手順 2



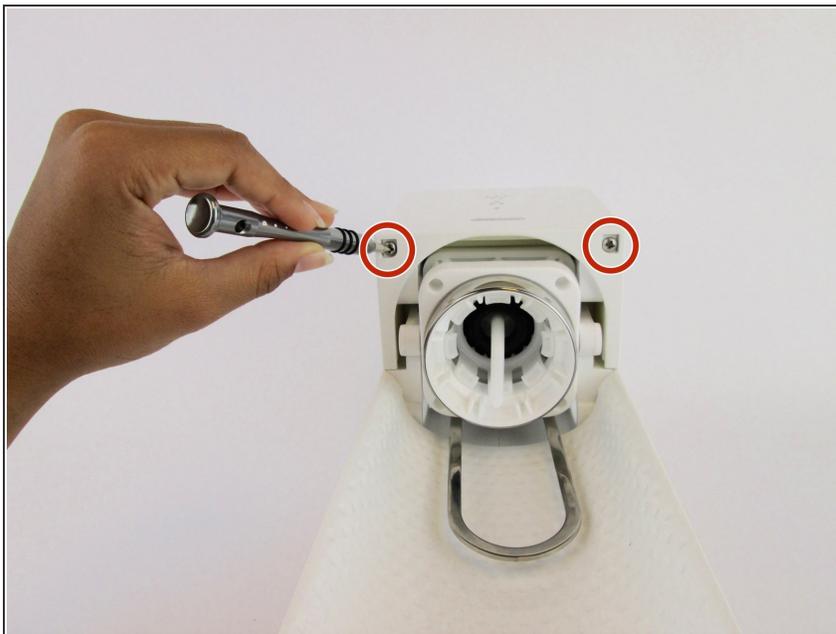
- [#1 プラスドライバー](#) を使って、下部メタルベースから17.8mmネジを4本外します。

手順 3



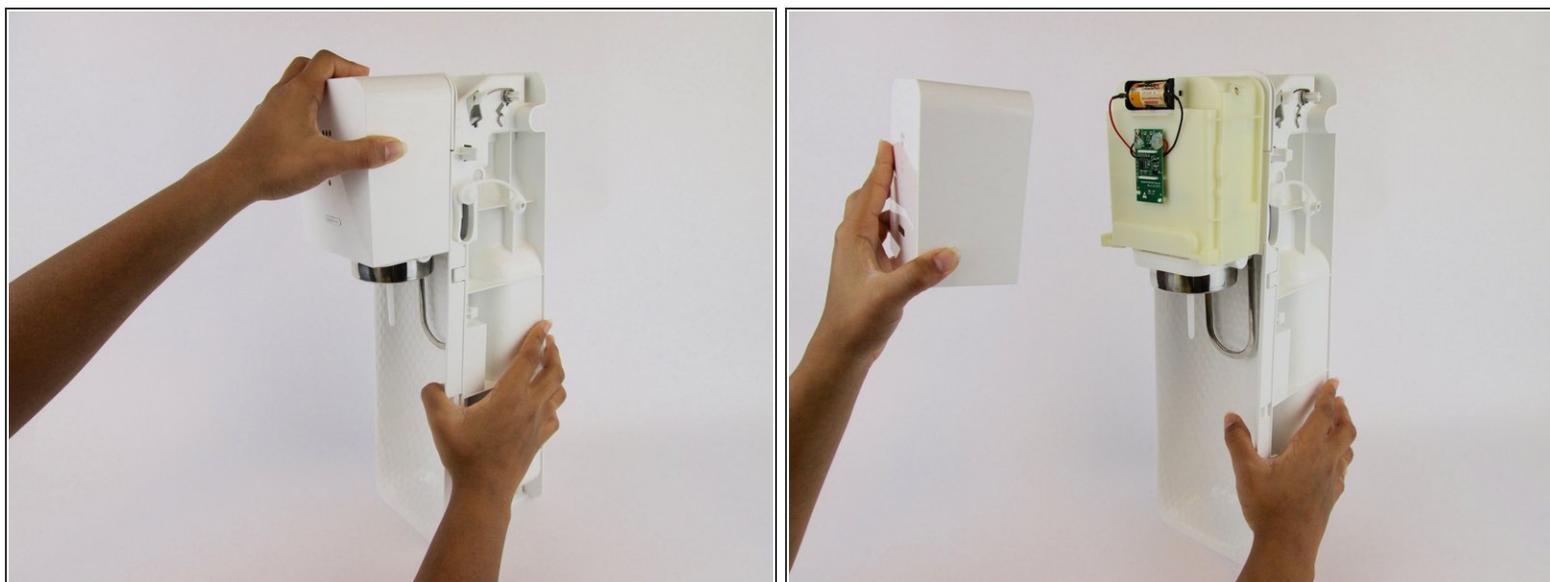
- デバイスの正面からアウターカバーを引き抜きます。

手順 4



- #1 プラスドライバーを使って、フロントカバーの下側から18.2 mmネジを2本外します。

手順 5



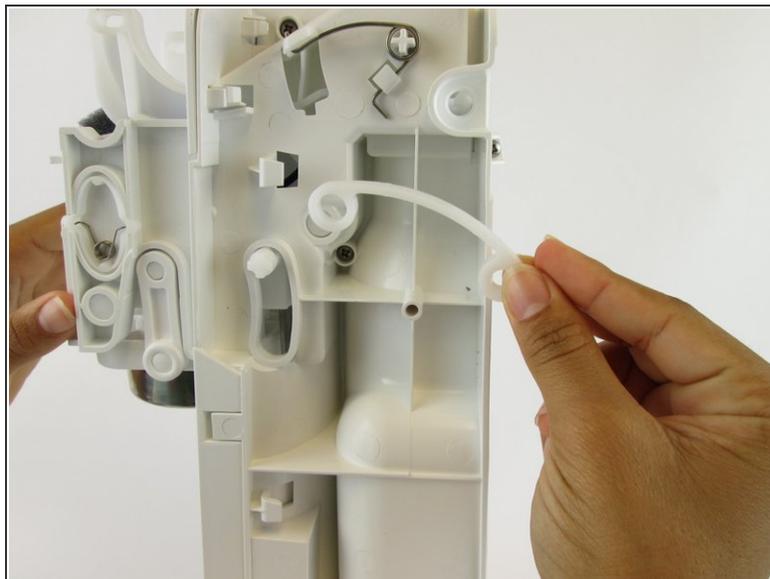
- フロントカバーをしっかりと引き抜いて外します。
- ⓘ このパーツを外すのは難しく、力が必要です。Jimmyのような平らで薄型のプライヤーが必要です。

手順 6 — SodaStream Source 内部の解体



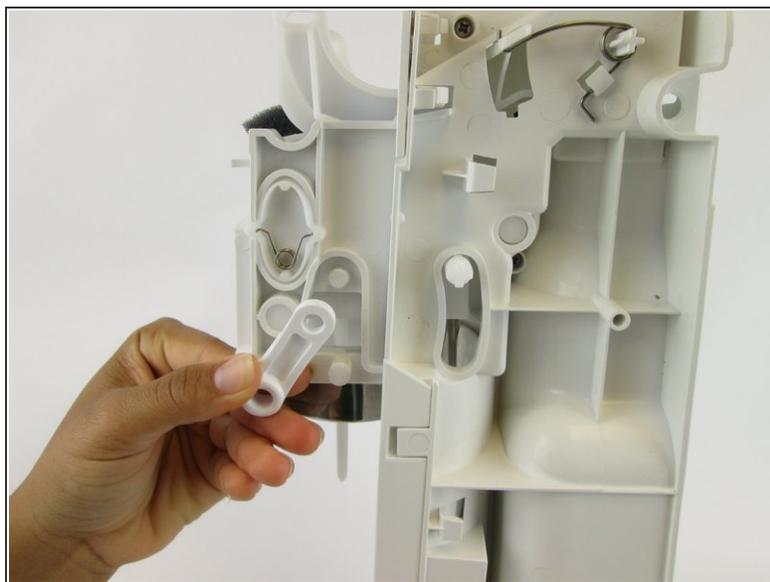
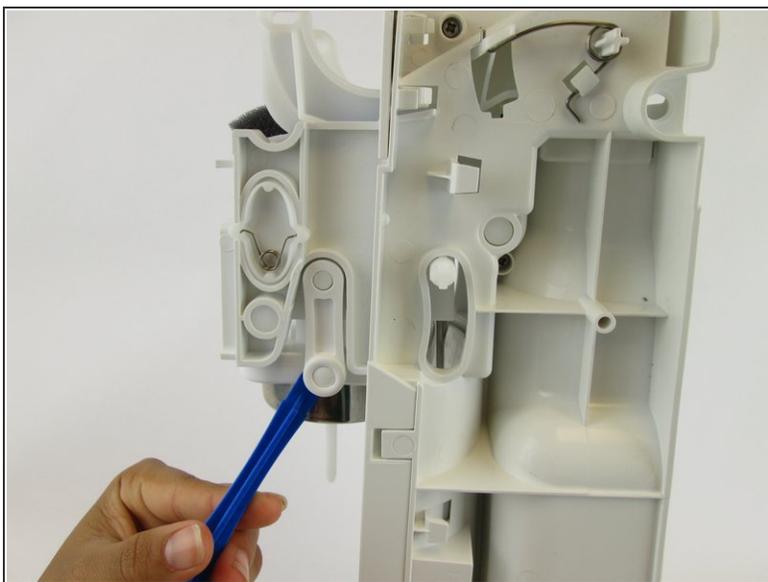
- 本体上部にある金色のバーを炭酸ブロックから押し出します。
- ⓘ ドライバーの先を使って、この部品を押し出すこともできます。

手順 9



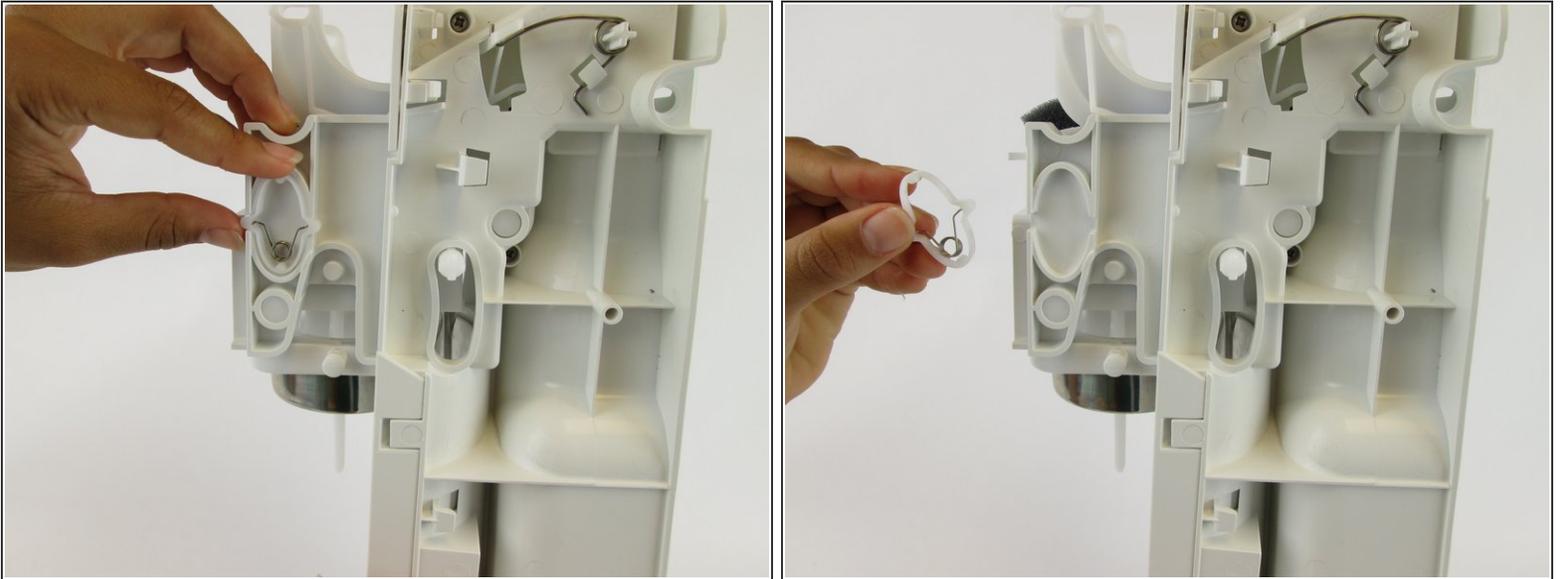
- プラスチック製のアームの上部をスパッジャーで持ち上げ、左右を外します。

手順 10



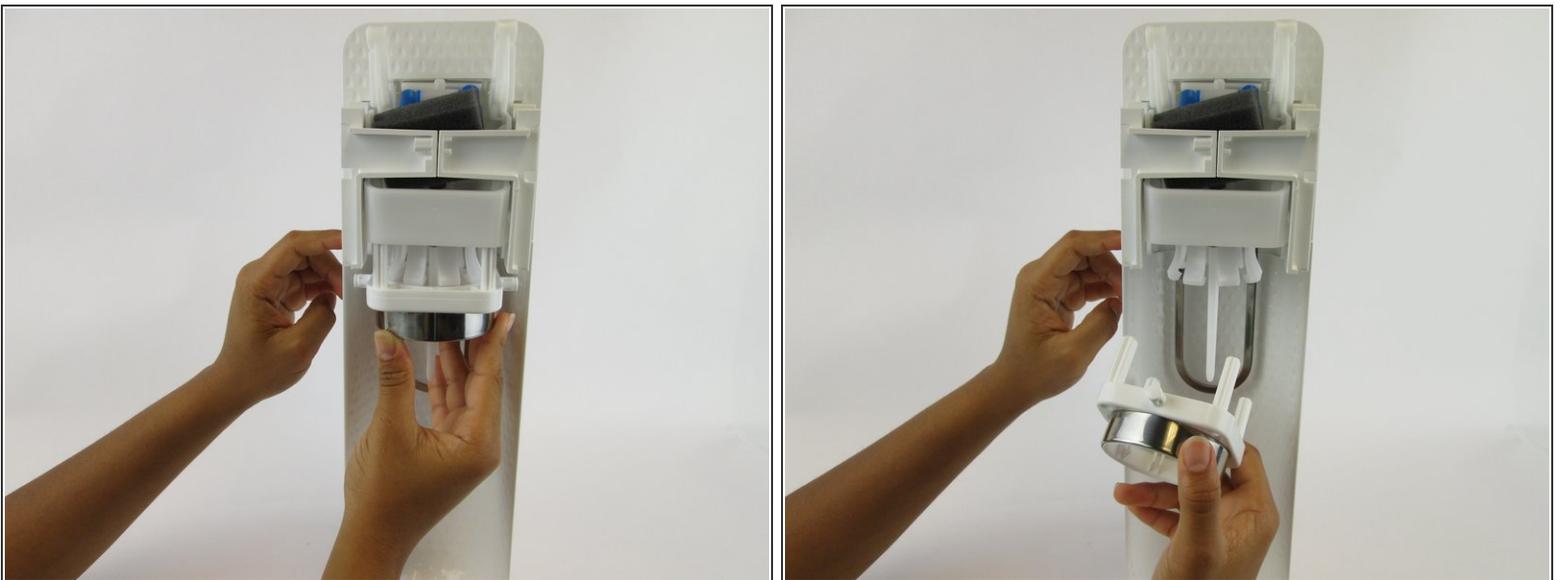
- 炭酸ブロックの前面付近にあるプラスチックのパーツを、プラスチック製の開口ツールやナイロン製スパッジャーなどを使って、装置の両側から取り外します。

手順 11



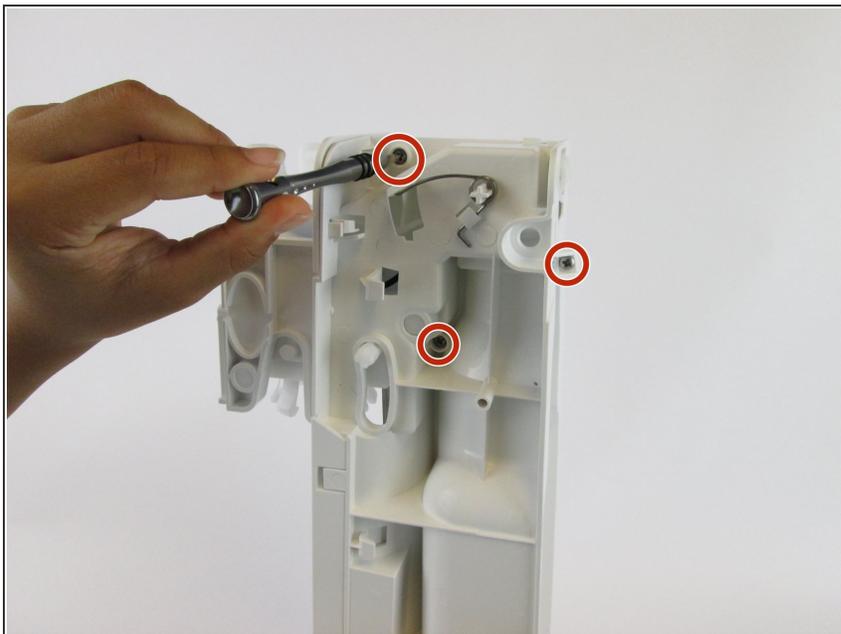
- プラスチックの楕円形パーツとその中にあるバネを取り出します。

手順 12



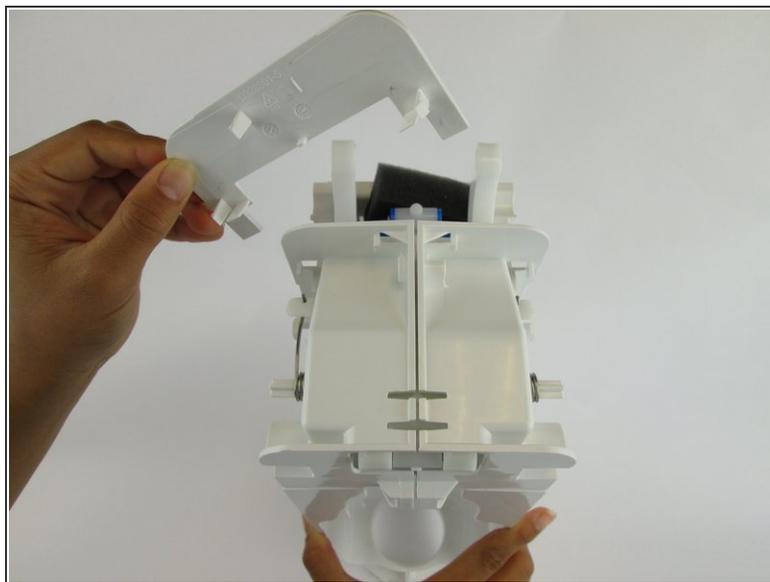
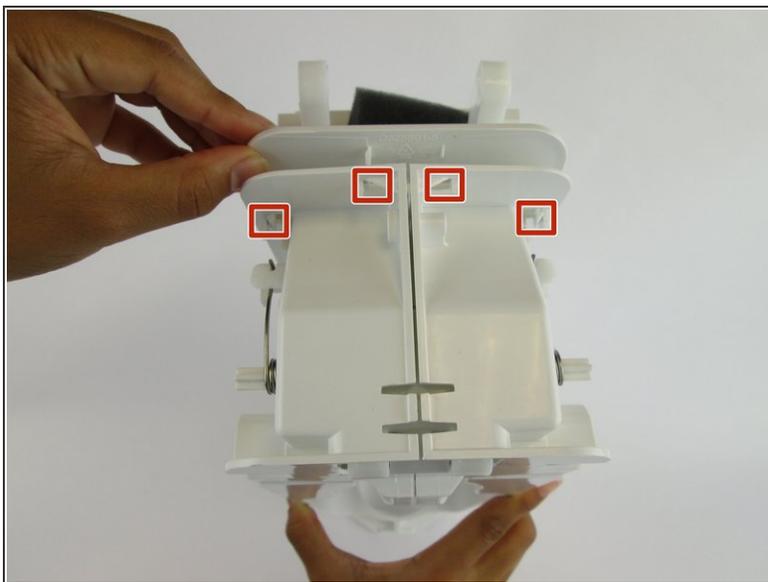
- ローダータブ・カバーを下に引いて、炭酸ブロックの残りの部分から離します。

手順 13



- 右側についている17.9 mm ネジを3本外します。
- ⓘ これらのネジはアクセスしにくいです。

手順 14



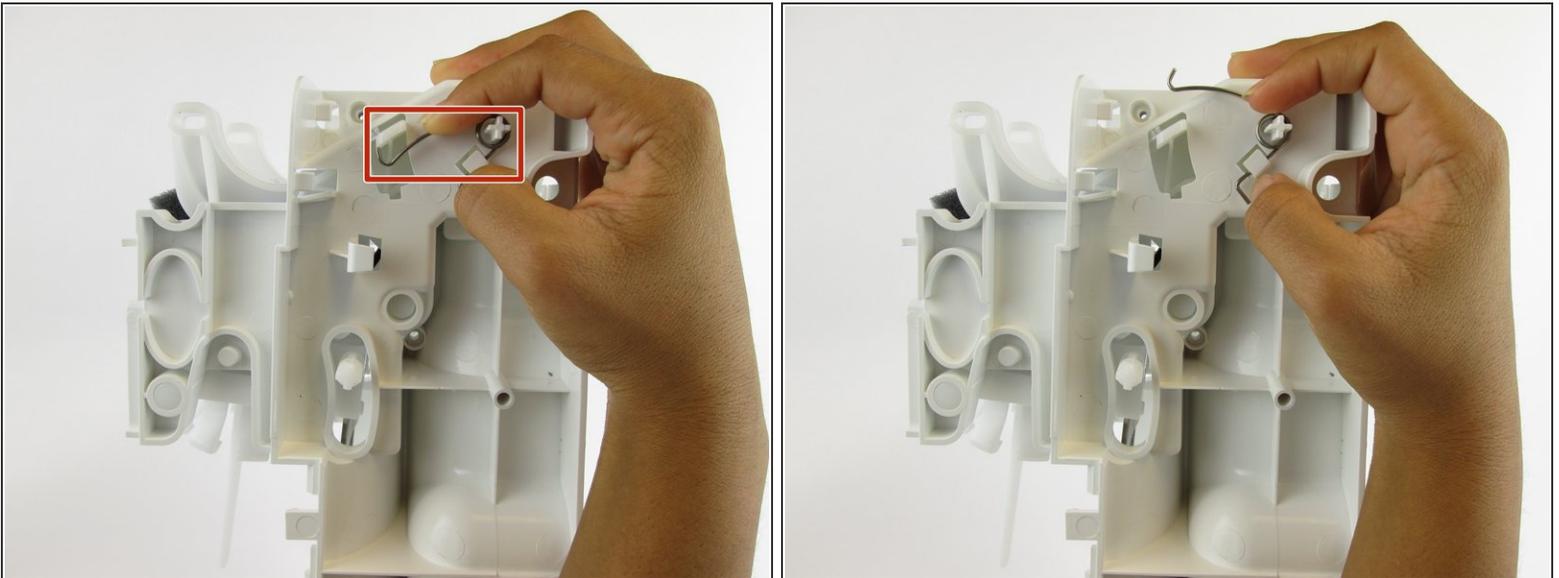
- 炭酸ブロックの上部にある4つのクリップを外し、プラスチックカバーを外します。

手順 15



- 両側にあるクリップをプラスチック製スパジャラーで持ち上げます。フロントカバーをスライドさせて外します。

手順 16



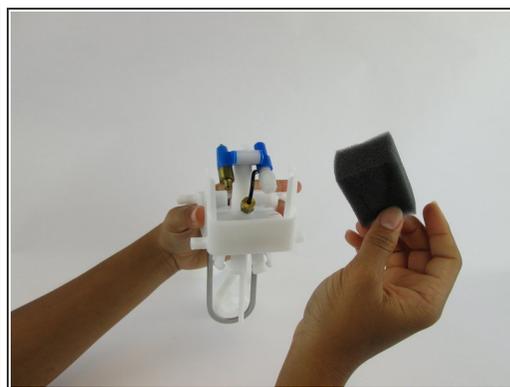
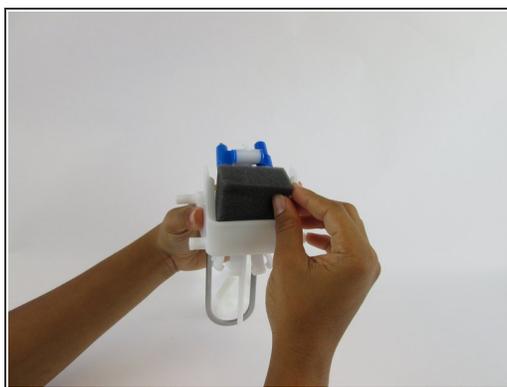
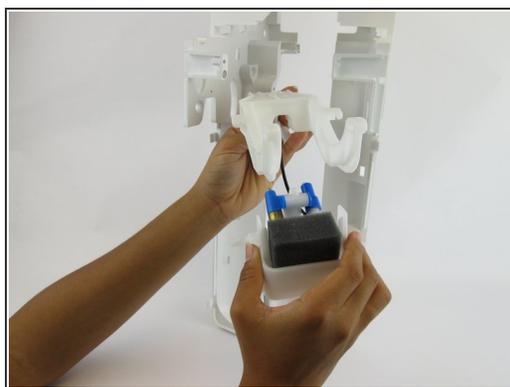
- 本体の両側にある銀色のスプリングアームを押し下げて外します。

手順 17



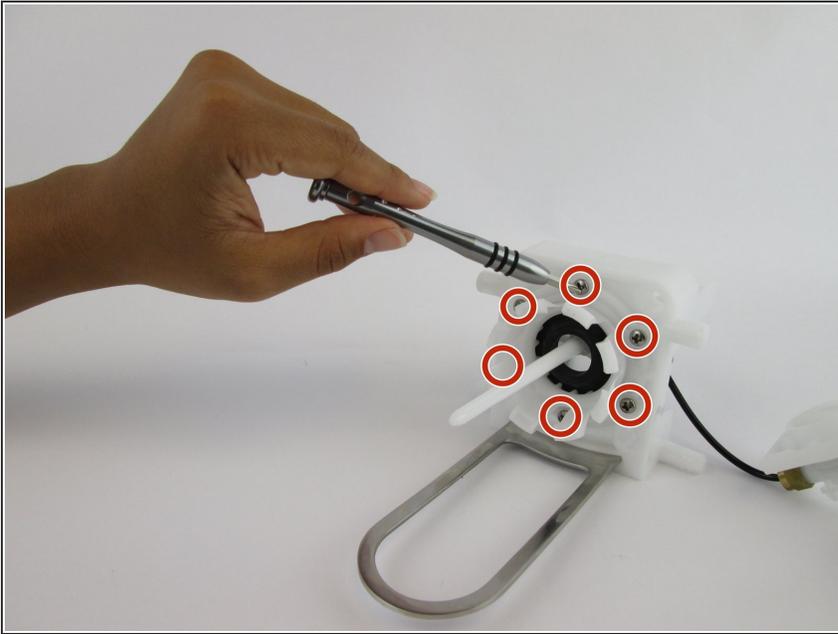
- 本体の左右を握って、同じように2つに引き分けます。
- ⓘ この2つのパーツが外れると、残りの内部パーツはすべてデバイスから抜け落ちます。

手順 18



- フォームパッドを引き上げて、炭酸ガスを生成するパーツの前面から取り外します。

手順 19



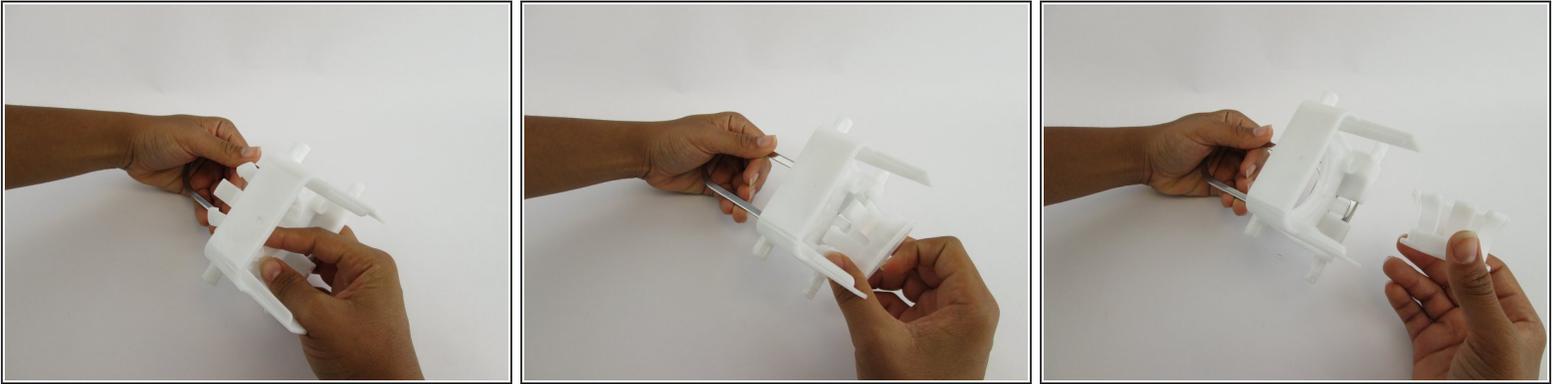
- ローダータブパーツ下側にある17.7mmのネジ6本を外します。

手順 20



- ローダータブをノズルから引き抜きます。

手順 21 — ローダータブ



- 内側の小さなプラスチックの円を、大きなプラスチックのローダータブピースから引き抜きます。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。